科目名 「 基礎心理学 」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	池見正剛(兼任講師)

学習目標 (GIO)	人の心理を理解したり、組織の中で適切に行動、判断する上で欠かせない心理学の理論を学習する。学習や情動、記憶などのメカニズム、コミュニケーション・スキル、対人魅力や対人認知に関する基本的理論、適切なリーダーシップやメンバーシップに関する知見、さらに自分自身の性格を理解するための人格理論などを修得する。
担当教員	池見正剛
教科書	使用しない
参考図書	新 医療と看護のための心理学 藤田主一・山崎晴美 福村出版 医療コミュニケーション・ハンドブック 杉本なおみ 中央法規出版 医療・福祉のための人間関係論 ゴードン,T 近藤千惠(監訳) 丸善
評価方法 (EV)	授業内小テスト(10回程度)50%、平常試験20%、受講態度(発言頻度、私語や居睡の頻度) 30% 4回以上の欠席で単位取得資格を失う。
メッセーシ	相手の心理に配慮したコミュニケーション・スキルを高めることは、結局は職務の快適でスムースな遂行と、激務によるストレスを最小限にとどめる最良の近道である事を理解してほしい。 オフィスアワー:授業後30分、1階講師控室にて

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/2	学習理論	【授業の一般目標】 学習理論の基礎と応用を修得する 【行動目標(SBOs)】 ①古典的条件付けの意味とプラシボ効果を説明できる ②道具的条件付けの理論をコミュニケーションに応用できる 【準備学習項目・時間】 古典的条件付けの意味を自分なりにネットなどで調べておくこと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第 2 回 10/16	人格理論	【授業の一般目標】 人格理論のうち、エゴグラムと交流分析理論を修得する 【行動目標(SBOs)】 ①エゴグラムの理論的概要を説明できる ②エゴグラム理論に沿って自分や他人の行動を理解し説明できる 【準備学習項目・時間】 パーソナリティとは何か、自分なりにネットなどで調べておくこと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第3回 10/23	情動理論	【授業の一般目標】 情動の発生メカニズムと進化論的意味を修得する 【行動目標(SBOs)】 ①情動の基本的な発生メカニズムを説明できる ②情動の生物学的な意味を説明できる 【準備学習項目・時間】 情動が生活するうえでどんな役に立つか自分なりに考えておくこと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛

第4回 10/30	記憶理論	【授業の一般目標】 記憶理論の基礎を修得する 【行動目標(SBOs)】 ①潜在記憶の意味を説明できる ②記憶の変容過程を説明できる 【準備学習項目・時間】 長期記憶と短期記憶の違いについて予習しておくこと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第5回 11/6	対人認知	【授業の一般目標】 対人心理学理論の基礎を修得する 【行動目標(SBOs)】 ①どういった状況で人は相手に好意を抱くか説明できる ②相手を見下してしまういくつかの心理過程を説明できる 【準備学習項目・時間】 魅力的な他者を一人上げ、当該人物の好ましさの根拠を考 えておく(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第6回 11/13	説得過程	【授業の一般目標】 説得心理学の理論の基礎を修得する 【行動目標(SBOs)】 ①一般的な承諾誘導技法を説明できる ②反目する相手を説得する方略を説明できる 【準備学習項目・時間】 親に借金の依頼をするとき、どう説得するか自分なりに考えておくこと(40分) 【学習方略(LS)】	池見正剛
第7回 11/20	組織行動学	【授業の一般目標】 リーダシップ理論とメンバーシップ理論を修得する 【行動目標(SBOs)】 ①リーダーに求められる行動と態度とは何か説明できる ②リーダーをサポートするメンバーの適切な行動とは何かを説明できる 【準備学習項目・時間】 頼れるリーダー像とはどのようなリーダーか各自考えておくこと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第8回 11/27	患者さんは どう思って いるのか?	【授業の一般目標】 スタッフ側からは気づかれにくい患者さん特有の心理を理解する視点を修得する 【行動目標(SBOs)】 ①共感を示して急患の患者さんを断るような応対ができる②出入り業者さんへの対応が新規患者獲得につながる理由を説明できる 【準備学習項目・時間】 院内でのスタッフと患者さんの認識がどの様に違うのかよく考えておくこと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第9回 12/4	新規患者の 獲得に向けて	【授業の一般目標】 患者さんのスタッフに対する第一印象形成過程を修得する 【行動目標(SBOs)】 患者さんの心理状態に共感した上で ①来院した急患に適切に応対できる ②時間が調整できない相手に適切に応対できる 【準備学習項目・時間】 初診の患者さんの心理状態とはどんなものかよく考えておくこと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛

第10回 12/11	リピーターの 獲得に向けて①	【授業の一般目標】 患者さんの満足と信頼を獲得する応対法を修得する 【行動目標(SBOs)】 再診の患者さんを満足させるコミュニケーションができる 年配の患者さんを喜ばせるコミュニケーションができる 【準備学習項目・時間】 高齢者と共有できる話題とは何か、自分なりに考えておく こと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第11回 12/18	リピーターの 獲得に向けて②	【授業の一般目標】 患者さんの満足と信頼を獲得する応対法を修得する 【行動目標(SBOs)】 ①全治療終了時に相手が気持ちよくなるコミュニケーションができる ②会計時に相手が気持ちよくなるコミュニケーションができる 【準備学習項目・時間】 どのように応対すれば、また来院したいと思わせるか考えておくこと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第12回 1/15	患者さんの 不快感の回避①	【授業の一般目標】 直接的クレームへの対処法を修得する 【行動目標(SBOs)】 待ち時間に関するクレームに適切に対処できる 診察順序に関するクレームに適切に対処できる 【準備学習項目・時間】 相手が許したくなる謝罪とはどのようなものか、各自考え ておくこと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第13回 1/22	患者さんの 不快感の回避②	【授業の一般目標】 直接的クレームへの対処法を修得する 【行動目標(SBOs)】 治療内容に関するクレームに適切に対処できる 仮封脱落に関するクレームに適切に対処できる 【準備学習項目・時間】 相手を不愉快にさせる謝罪とはどのようなものか、各自考 えておくこと(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第14回 1/29	患者さんの 不快感の回避③	【授業の一般目標】 表に出にくい間接的クレームへの対処法を修得する 【行動目標(SBOs)】 遠回しの不平に表れる間接的クレームに適切に対処できる 事前の説明の有無の確認に表れる間接的クレームに対処で きる 【準備学習項目・時間】 直接文句を言えない時、自分ならどう相手を説得しようと するか考えておく(40分) 【学習方略(LS)】 講義	池見正剛
第15回 2/5	平常試験 および解説講義	【授業の一般目標】【行動目標 (SB0s)】【準備学習項目・時間】【学習方略 (LS)】	池見正剛